

1980年代からの協同組合の研究の一齣

—— 理論と運動と ——

5/19

土

13:00~16:00 (開場 12:30)

京都・コープ御所南ビル4階会議室

本企画は、生協総合研究所で今年1月に刊行された「(第2期)生協論レビュー研究会(下)」『生協総研レポート』No.85の5つの論考のうち、次の2つを取り上げ報告・議論するものです。

レイドロウ報告は1980年のICAモスクワ大会でアレクサンダー・レイドロウ(1907-80)が提起し、当時の日本の協同組合界に多大な衝撃をもたらしました。石澤報告では、日本でどのようにレイドロウ報告が評価されたか、多面的に振り返ることになります。

1987年から延べ9冊刊行された雑誌が『Q-生活協同組合研究』です。生協が急成長するとともに曲がり角を迎えた1980年代後半、運動体の側面を持つ生協が環境、農業、輸入自由化、平和、食の安全、性別役割などとどう向き合ってきたか、原山報告で考察することになります。

どちらも今日的な課題として向き合う内容を存分に含んでおります。是非ご参加ください。

予定プログラム

報告①「レイドロウ報告が提起したもの-その普遍性と時代性-」

石澤香哉子 (地域開発研究所 研究員)

報告②「社会問題化のプロセスとしての消費者運動『Q-生活協同組合研究』の誌面から」

原山浩介 (国立歴史民俗博物館 准教授)



- **共 催** くらしと協同の研究所 ● **後 援** ロバート・オウエン協会
- **参加費** 生協総研、くらしと協同の研究所、R・オウエン協会、現代史研究会会員
: 無 料 一般 : 1000円
- **お申込・照会先** 生協総研 (豊嶋里泉・中村範子)

TEL : 03-5216-6025 FAX : 03-5216-6030 メール : ccij@jccu.coop

CCIJ 公益財団法人 生協総合研究所

公益財団法人 生協総合研究所 豊嶋里泉・中村範子 行き

FAX : 03-5216-6030 E-mail : ccij@jccu.coop

● 5月19日 京都開催 公開研究会参加申込書

団体名			
連絡先	担当者名	担当部署	
	TEL	FAX	E-mail
参加者 氏名	(所属・役職名)		
	(所属・役職名)		
	(所属・役職名)		

公益財団法人 生協総合研究所 担当：豊嶋・中村範子

〒102-0085 東京都千代田区六番町 15 番地 プラザエフ 6F

Tel : 03-5216-6025 Fax : 03-5216-6030



京都市営地下鉄烏丸線「丸太町駅」下車、6番出口から地上に出て、右手にお進みください。烏丸通りを南へ徒歩約2分、ファミリーマートの隣「京都生協コープ御所南店」の4階に「くらしと協同の研究所」があります。

くらしと協同の研究所 : 京都市中京区烏丸通二条上る蒔絵屋町 258 番地 コープ御所南ビル